

第4回 理事会 報告

開催期日：平成30年12月 8日 福岡センタービル会議室
発行期日：平成30年12月14日 [事務局長：稲尾]

進行 (重野副会長)

1 開会のことば (本田副会長)

2 会長挨拶 (永原会長)

・各ブロック大会は、筑豊と北筑後が終了したが、16日に京築・北九州と南筑後が予定されている。2月には、通学路の交通安全研修会、家庭教育宣言実践報告会、市町村代表者会議と忙しくなる。その中で九P大会の準備を進めていただきありがたい。子どもを中心に、子どもの明るい未来のために本年度最後まで皆さんと頑張りたい。

3 協議事項 進行 (永原会長)

(1) “新”家庭教育宣言実践報告会について (峯委員長)

・前回までに趣旨等は、決定済みである。講演の演題は「親子のつながり」である。実践報告の4本は記載のとおりである。冬休み前に一次案内のみの配布をする。 [承認]

(2) 通学路の交通安全研修会について (田中副委員長)

・前回まで大筋で承認受けていた。読み聞かせの後に、著者のいけだ氏の話しがいただけたので、終了時間を延長した。小川先生の紹介文を追加した。ハンブの展示が許可されたので国道事務所に借用を問い合わせる。 [承認]

(3) 会長・副会長研修会について (本田委員長)

・(1)～(4)は前回提示。時間は例年どおりで7分科会用意している。「テーマ」は、内容が分かるよう変更する。講師の紹介と経歴は作成中である。一次案内を12月中旬に発送する。二次案内は2月中旬に発送し、申し込み状況から会場を決定する。 [承認]

(4) 第27回広報紙コンクールについて (中瀬委員長)

・提出は4月～3月までに発行した全ての号。提出締切を1月31日に早めた。一次審査を2月上旬、二次審査を4月中旬予定。中学校からの応募が少ないので多く提出をお願いする。コミュニティスクール校に地域に配布している例があれば提出を依頼してはどうかとの意見が出る。 [承認]

(5) 平成31年度陳情に向けたアンケート調査について (宮崎委員長)

・来年度のアンケート調査である。インターネットで回答を依頼する。9頁のQRコードと回答フォームのアドレスを変える。11頁の内容を今年度陳情した内容に差し替える。内容はほぼ例年同じである。 [承認]

(6) 役員選考委員会について (宮崎委員長)

・15頁の選考規程に則って進める。各ブロックから2名と校長会から1名選出する。補欠は選考委員が役員に推薦されると委員から排除されるため必要である。何回程度会議するか質問があり、議長が4・5回と回答。 [承認]

(7) 70周年記念事業について (重野副会長)

・3月1日(金)に式典及びレセプションをサンヒルズホテルでの開催すること及び記念誌の発行を実施要項及び要領に基づいて行う。予算書については、1月の理事会で審議する。1000部の印刷は、どこに配布するのか?アトラクションの費用について質問があり。各学校、各県、来賓他関係機関に配布。座談会や福岡大会の紹介ビデオを上映するので安価であると回答あり。 [一部承認]

(8) その他

・九P実行委員会会則の改正 (松尾副会長)
九P企画会議に会務副会長が参加することによって、役員会と実行委員会の繋がりを強固にしたい。 [承認]

・教職員の働き方改革サポート宣言実践校の調査について (永原会長)
社会教育課長から「実践事例の学校があれば教えてほしい」と尋ねられたこと及び事例を各学校間で共有したいので調査の文書を発出したい。 [承認]

・次回理事会の日程変更について (永原会長)

1月24日(木)の次回理事会の日程を23日に変更できないか? [承認]

4 報告事項

(1) 日P・九P・県P・各委員会活動

・報告なし。

(2) 委嘱関係

・覚醒剤・麻薬禍対策協議会 (廣瀬副会長)

全国1位であったシンナー乱用がほぼ絶滅したが、大麻の乱用と若年層化が進んでいる。

・消費生活審議会消費者施策検討部会 (重野副会長)

成人年齢の引き下げに伴い、18歳以上(高3含む)が未成年者保護の対象から外れる。

(3) 各委員会の活動状況について

①総務委員会 (宮_委員長)

・第4回委員会では、陳情書の回答について意見交換をしたが物足りなさを感じた。31年度陳情に向けては、本年同様に行うことを確認。役員選考の進め方について確認した。第3回市町村代表者会議は、新旧150名程度参加できる部屋を確保する。70周年事業の進捗状況について報告。新入生保護者や新役員向けQ&Aやヒント集を検討。

②研修委員会 (本田委員長)

・第4・5回委員会を行い、7分科会の講師の確定とテーマの概略を決定した。今後12月中旬に一次案内、2月中旬に二次案内して、希望分会を集計して会場を決定する。

③広報委員会 (中瀬委員長)

・1月号の校正と3月号の編集企画を行った。新聞に掲載する陳情書回答の文字が小さい。重点項目と追加項目にできないか社会教育課と協議。広報紙コンクールの一次審査を2月7日に実施する。

④安全調査委員会 (田中副委員長)

・第5回委員会では、通学路の交通安全研修会について協議した。当日の流れと役割分担を決めた。次回委員会で最終確認し、理事会に諮る。

⑤家庭教育委員会 (峯委員長)

・第5回委員会を行い、実践報告会、冊子の内容、発表校順番等について協議した。次回委員会では、表紙デザインや構成、報告会の責任者と役割を決定する。

⑥ホームページ管理運営委員会

・九P福岡県大会企画会議の内容をHPに来年度からアップする予定である。県PのHPに九Pのバナーを設定する。

(4) 県P事業/会議報告

・①～③ (宮崎総務委員長)

重点項目の回答の後に意見交換があり、出席委員全員が発言し良かった。県P市町村の役割か? 具体的な回答を得られずに物足りなかった。部活動に外部指導者を導入している市町村名を公表してほしかった。

④学校現場の考え方、ノーマルデーなど具体的な取組が良かったが、まだ、目立った動きはないようである。(永原会長)

(5) 九P関係報告

・①全体会は約6割の参加であった。福岡県大会は増やしていきたい。(永原会長)

②(1)九P理事会での決定事項等の説明。(松尾副会長)

(2)2月の参加者のバランスでこのまま。(3)九Pでルール作りしていく。(永原会長)

(6) 日P関係報告

・皇太子殿下からPTAに期待するお言葉をいただいた。

(7) 中間監査報告 (福元監事)

・的確に処理されている。

(8) 制度運営費について (重野副会長)

・額が確定し、振込手続きが完了した。

(9) 九P福岡県大会について (松尾実行委員長)

・要項の趣旨等については、今後も検討する必要がある。

(10) 後援依頼について (事後承認)

・①～②については、例年後援している。③については、内容に問題がなかった。

(11) その他

③三P協会長・事務局長会議は、7月に台風で中止になった研修会と情報交換会を併せて実施する。(永原会長)

講評 (福元、岡)

飲酒後の車の運転等絶対にしないこと。活発な理事会を期待。ガバナンスをしっかりとった事業の推進をお願いする。